

2024年度前期 理学・作業 名古屋専門学校シラバス

科目名	機能解剖学 I	授業形態	講義 演習・実習	学科・年次	PT I 2年
				曜日・時限	月・1限
担当教員	後藤 洋平				
授業概要	機能解剖学 I では主として下肢の関節を中心に学んでいきます。1年生の解剖学や運動学で学んできた骨学や筋学に関する専門用語を使用して各関節で起こる機能について説明できることを学習の最終目標としています。ですので、自分の言葉で説明できるように積極的に発言して学んでいきましょう。				
学習目標	<p>①股関節の機能解剖学では骨の形状と役割、関節の支持組織の各役割、さらに筋を含めてどのように乳児から大人の股関節になるまでを学習します。</p> <p>②膝関節では股関節と同様に骨の形状と役割、軟部組織と言われる部分の各名称と役割と1年生でも学習したスクリーホームムーブメントがなぜ起こるのかを学習します。</p> <p>③足関節では、今までは骨の形状を主として学習してきましたが、人間の様々な動作時にどのような足関節の動きをしているのかを主に距腿関節と距骨下関節・踵立方関節と距舟関節を中心に学習していきます。</p>				
回数					担当教員
1回目	股関節の機能解剖学①: 股関節の骨学について理解する			後藤 洋平	
2回目	股関節の機能解剖学②: 関節学について理解する			後藤 洋平	
3回目	股関節の機能解剖学③: 股関節周囲の筋の作用と役割、各種運動について理解する			後藤 洋平	
4回目	股関節の機能解剖学④: 股関節疾患の例といくつかの治療および外科的介入について理解する			後藤 洋平	
5回目	小テスト①: 出題範囲 (講義1~4回目の内容) まとめと振り返り			後藤 洋平	
6回目	膝関節の機能解剖学①: 膝関節の骨の形状について理解する。			後藤 洋平	
7回目	膝関節の機能解剖学②: 膝関節周囲の軟部組織の役割について理解する			後藤 洋平	
8回目	膝関節の機能解剖学③: 膝関節周囲の筋の作用と役割、各種運動について理解する①			後藤 洋平	
9回目	膝関節の機能解剖学④: 膝関節周囲の筋の作用と役割、各種運動について理解する②			後藤 洋平	
10回目	小テスト②: 出題範囲 (講義6~9回目の内容) まとめと振り返り			後藤 洋平	
11回目	足関節の機能解剖学①: 足関節の骨の形状と各関節の名称について理解する①			後藤 洋平	
12回目	足関節の機能解剖学②: 足関節の骨の形状と各関節の名称について理解する②			後藤 洋平	
13回目	足関節の機能解剖学③: 足関節の筋と関節の相互作用について理解する			後藤 洋平	
14回目	体幹・下位腰椎の機能解剖学: 相互作用について			後藤 洋平	
15回目	小テスト③: 出題範囲 (講義11~14回目の内容) まとめと振り返り			後藤 洋平	
教科書及び参考書	教科書: 筋骨格系のキネシオロジー 第3版 参考書: カバンディ関節生理学 図解 関節・運動器の機能解剖				
成績評価	定期試験(70%)小テスト(30%)にて評価する。なお欠席1回(3点) 遅刻1回(1点)減点する。				
学生へのメッセージ(受講上の留意点)					
<p>股関節の機能解剖学では股関節の骨の形態の特徴と上肢と違い荷重関節としての役割の理解と1年生に学んだ股関節の主たる靭帯以外にも様々な軟部組織があり、様々な役割を駆使して皆さんの体重を支えながら運動していることを理解していきます。膝関節は、大腿骨や膝蓋骨、脛骨や半月板など名称についてはよく理解されていると思いますが、これらの組織が靭帯等も含めて膝関節の動きにどのように関与しているかを1年生の運動学よりも深掘していきます。最後に足関節については学生の中でも苦手意識を持つ学生さんも多いですが、各関節にフォーカスをあてて具体的な人間の動作を例に挙げながら説明していきますのでわからないところがあれば、積極的に質問をしてください。</p>					

2024年度前期 理学・作業 名古屋専門学校シラバス

科目名	リハビリテーション医学概論Ⅱ	授業 形態	講義・演習・実習	学科・年次	PT・2年
				曜日・時限	月2
担当教員	平間亮				
授業概要	障害者の実態、評価、理学療法士ができること・すべきことを講義する。				
学習目標	①各疾患の病態・症状と理学療法士が行うことを理解する。 ②高額医療機器について学び、研究法の見学をすることで、研究のイメージをできるようにする。 ③医療や介護、地域とのつながりを理解する。				
回数					担当教員
1回目	正常歩行(床反力が関節に与える影響と筋活動)				平間亮
2回目	脳損傷(片麻痺の歩行、ベッドから車椅子への移乗、更衣の模倣) ※前開きの上着持参				平間亮
3回目	脊髄損傷(C6損傷の肘伸展方法、車椅子とベッド間の移乗の模倣、車への移乗)				平間亮
4回目	パーキンソン病(姿勢反射障害の模倣、鉛管・歯車現象、Hoehn & Yahr重症度分類の理解)				平間亮
5回目	ALS(文字盤を利用した会話)、脊髄小脳変性症(小脳失調の評価、フレンケル体操)				平間亮
6回目	シャルコーマリエットウス病、末梢性神経障害、関節リウマチ、筋ジストロフィーについて				平間亮
7回目	人工骨頭・人工股関節置換術後の脱臼予防(起立着座、靴下の脱ぎ履き、ソックスエイド)				平間亮
8回目	地域包括ケアシステム、多職種連携、産業リハビリテーション、訪問リハビリテーション				平間亮
9回目	3年生研究法の計画発表会の参加①				平間亮
10回目	4年生研究法の計画発表会の参加①				平間亮
11回目	3年生研究法の見学 高額医療機器について				平間亮
12回目	小テスト、まとめ				平間亮
13回目	姿勢とスティックピクチャー、円背の修正について				平間亮
14回目	評価の復習(四肢長、周径、MMT、ROMなど) ※メジャー、ゴニオメーター持参				平間亮
15回目	総復習				平間亮
教科書及び参考書	学生のためのリハビリテーション医学概論 第2版 医歯薬出版社 講義配布資料				
成績評価	定期試験(70%)、小テスト(20%)、レポート(10%) 出席について(欠席1回3点減、遅刻1回1点減)				
学生へのメッセージ(受講上の留意点)					
動画で実際の症例を模倣し症状の特徴を理解しましょう。医療機器について学び、その知識を進級後の研究法へと役立てましょう。授業では難しい専門的な知識よりも、この疾患になるとどのような生活を余儀なくされるのか、機器で何がわかるのか、リハビリの種類が多く地域について学ぶのか、大まかなイメージができるようにして楽しく学んでいきましょう。 ※他学年との合同授業があるため、予定が前後することがあります。					

社会保障論(2073)		柘植 将介		併修科目・必修	
				PT2年	
				月曜3限	
授業のねらい	社会保障制度の基本的な考え方について学ぶ。 公的年金制度の内容について理解をする。 公的保険制度の内容について理解する。				
教科書・資料	大学指定のテキストを使用するが、他に参考資料も配付する。テキスト所持の可否はその都度伝達する。				
設 題	レポート 1	近年の公的年金制度改正の内容や背景、その意義について、述べなさい。	清書	6月3日(月)提出	
	(ポイント)	おおむね2000年以降の公的年金制度改正について、その背景にある社会や経済の変化も含めて述べること。			
	レポート 2	労災保険の給付対象となる災害と、給付の内容について、述べなさい。	清書	7月1日(月)提出	
	(ポイント)	どのような場合に労災保険の給付対象になるか、どのような給付があるかについて述べること。			
科目終了試験	学修のポイント・健康保険制度の被保険者と被扶養者について 学修のポイント・雇用保険制度の雇用継続給付について 学修のポイント・医療保険制度における出産に関する給付について			科目終了試験7月23日(火)実施予定	
期末試験・スクーリング修了試験	詳細は、後日発表				
1	オリエンテーション 現代社会と社会保障				
2	健康保険制度の被保険者と被扶養者について (学修ポイント)				
3	雇用保険制度の雇用継続給付について (学修ポイント)				
4	雇用保険制度の雇用継続給付について (学修ポイント)				
5	公的年金制度の概要				
6	公的年金制度について				
7	レポート作成				
8	労災保険制度の概要				
9	雇用保険制度の概要				
10	レポート作成				
11	医療保険制度における出産に関する給付について (学修ポイント)				
12	医療保険制度における出産に関する給付について (学修ポイント)				
13	社会保険・社会扶助・民間保険の関係・社会手当制度				
14	科目終了試験まとめ				
15	科目終了試験				
	期末テスト				
成績評価	出席率	30点 80% 以上、出席すること。不足した場合は一般スクーリングへの参加となります。			
	期末試験	50点 持ち込み:可、論述式			
	授業内評価	20点 提出状況、授業態度を考慮して加算する。			
備考	授業中にレポートを作成する時間を設けます。その時間を有効に使い、早めに提出をすることを心がけてください。				
	レポート・学修のポイントの〆切は厳守すること。期限を守れなかった者は授業内評価を減点する。授業中の携帯電話の使用、飲食、居眠りは絶対厳禁です(欠席又は遅刻扱いにします)。勝手な私語、指定された座席からの移動も禁じます(くり返し注意しても改善されなければ、反省文・課題などの提出を求めます)。出席は、80%以上が求められます。80%を下回ることになれば、課題の提出及び一般スクーリングへ参加することになります。				

2024年度前期 理学・作業 名古屋専門学校シラバス

科目名	神経内科学	授業形態	講義・演習・実習	学科・年次	PT I 2年
				曜日・時限	火曜 1限
担当教員	丹羽 千春				
授業概要	神経内科学では、神経疾患の病態と診断、治療、基本的なリハビリテーションについての知識を学習し、疾病がもたらす機能障害や能力障害と、それに対する治療と治療効果を検証するのに適した評価法を理解する。				
学習目標	様々な神経症候のメカニズムと治療法を理解する。 CTやMRIなどの画像を理解する。 錐体外路徴候・錐体路徴候について説明できる。 高次脳機能障害について説明できる。 脳血管系の解剖と脳血管障害について説明できる。				
回数					担当教員
1回目	中枢神経系の解剖と機能(P.14-P.31)				丹羽 千春
2回目	意識障害・脳死・植物状態(P.71-P.74)、頭痛・めまい・失神(P.75-P.78)				丹羽 千春
3回目	運動麻痺・錐体路徴候・筋収縮(P.79-P.88)、錐体外路徴候・不随意運動(P.89-P.93)				丹羽 千春
4回目	運動失調(P.94-P.98)、感覚障害(P.99-P.106)				丹羽 千春
5回目	高次脳機能障害:総論・失語症(P.107-P.119)、失認(P.120-P.128)、失行(P.129-P.136)				丹羽 千春
6回目	高次脳機能障害:記憶障害(P.137-P.142)、注意障害(P.143-P.147)、遂行機能障害(P.149-P.151)				丹羽 千春
7回目	構音障害(P.152-P.156)、嚥下障害(P.157-P.163)				丹羽 千春
8回目	小テスト(前半)				丹羽 千春
9回目	脳血管障害(P.173-P.203) 認知症(P.204-P.223)				丹羽 千春
10回目	脳腫瘍(P.224-P.230)、外傷性脳損傷(P.231-P.237)				丹羽 千春
11回目	脊髄疾患(P.238-P.252) 変性疾患・脱髄疾患(P.253-P.261)				丹羽 千春
12回目	錐体外路の変性疾患(P.262-P.274)				丹羽 千春
13回目	末梢神経障害(P.275-P.283) てんかん(P.284-P.287)				丹羽 千春
14回目	筋疾患(P.288-P.301)				丹羽 千春
15回目	小テスト(後半)				丹羽 千春
教科書及び参考書	標準理学療法学・作業療法学 専門基礎分野 神経内科学 第5版、医学書院				
成績評価	期末試験80%、授業内確認テスト及び提出課題20%、出席・授業態度は試験点数不足時に考慮				
学生へのメッセージ(受講上の留意点)					
<p>神経疾患の治療において理学療法士の役割は重要です。 頻度の高い症状・徴候、疾患を中心にまんべんなく勉強しましょう。 しっかりと予習・復習をし、必要な内容を簡潔にまとめたり、イラストや図でイメージ学習を心がけてください。</p>					

高齢者福祉論(3161)		遠藤修正		併修科目・必修	
				PT2年	
				火曜2限	
授業のねらい	日本社会は、少子高齢化に伴う人口減少と福祉・介護人材の確保が課題となっており、少子高齢社会の動向を的確に把握し、問題の枠組みを理解すると共に、ニーズに基づく総合的・計画的な対応を明らかにする。本授業では、高齢者の定義と特性、少子高齢化、高齢者の生活実態・取り巻く社会環境、介護保険制度、高齢者に対する関連諸制度、高齢者と家族等に対する支援について理解し、より良い高齢社会を展望する。				
教科書・資料	大学指定のテキストは毎回持参することとし、他に参考資料も配付する場合がある。				
設 題	レポート 1	介護保険制度の基本的枠組みについて体系的に説明しなさい。		清書	7月2日
	(ポイント)	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護保険の保険者と被保険者について、第1号被保険者の保険料について</li> <li>要介護・要支援認定、要支援1・2、要介護1～5、介護サービス計画(ケアプラン)、介護支援専門員</li> <li>地域包括支援センターの役割(高齢者総合相談、介護予防、認知症ケア)とそのスタッフ</li> </ul>			
	科目終了試験	1. 老人福祉法の意義、目的など主要事項について 老人福祉法制定(1963)の意義、目的、並びに老人福祉の原理、老人福祉の「措置」 2. 老人保健法から現在の高齢者医療確保法への移行について ・老人保健法制定(1982)の経過・法の目的、予防・治療・リハビリテーション ・高齢者医療確保法(2008～)の意義、保険者及び被保険者、保険料、及び一部負担の動向 3. 認知症ケアのすすめ方について 認知症の定義、症状及び要介護の状況、関連するサービスの動向(特別養護老人ホーム、認知症グループホーム)		7月16日受験予定(後日発表)	
	期末試験 スクーリング修了試験	詳細は、後日発表			
1	ガイダンス、「高齢者と少子高齢社会」について				
2	「高齢者の生活実態とこれを取り巻く社会環境」について				
3	「介護保険制度」 1				
4	「介護保険制度」 2				
5	「介護保険制度」 3、まとめ				
6	下書きレポート作成				
7	科目終了試験 1 の対策				
8	科目終了試験 1 の対策 作成				
9	科目終了試験 2 の対策				
10	科目終了試験 2 の対策 作成				
11	科目終了試験 3 の対策				
12	科目終了試験 3 の対策 作成				
13	高齢者と家族等に対する支援の実際				
14	まとめ科目終了試験受験対策 ※レポート3本返却				
15	科目終了試験				
	期末試験				
成績 評価	出席率	30点 80% 以上、出席すること。不足した場合は一般スクーリングへの参加となります。			
	期末試験	50点 持ち込み:可、論述式			
	授業内評価	20点 レポート・1200字のまとめの内容、提出状況、授業態度を考慮して加算する。			
備考	授業中にレポートを作成する時間を設けます。その時間を有効に使い、早く提出をすることを心がけてください。 レポート・学修のポイントの〆切は厳守すること。期限を守れなかった者は、反省文を添付して提出すること。授業中の携帯電話の使用、飲食、居眠りは絶対厳禁です(欠席又は遅刻扱いにします)。勝手な私語、指定された座席からの移動も禁じます(くり返し注意しても改善されなければ、反省文・課題などの提出を求めます)。出席は、80%以上が求められます。80%を下回ることであれば、課題の提出及び一般スクーリングへ参加することになります。				

2024年度前期 理学・作業 名古屋専門学校シラバス

科目名	物理療法学	授業形態	講義・演習・実習	学科・年次	PT I・2年次
				曜日・時限	火曜日 3限
担当教員	水野 靖廣				
授業概要	物理療法は、生体が元来有する自然治癒力を活かしていくために、熱・光・電気・力などの物理的エネルギーを加えることによって治療効果を得ようとするものであり、各治療法の作用機序、適応と禁忌、実施上の注意点を理解することが重要である。個々の物理療法が使えるだけでなく、状態に応じて使い分けができるようにする。また、国家試験問題にも対応できる知識の習得をする。				
学習目標	①物理療法の種類を理解する。 ②疾患に対し適切な治療を選択できる。 ③生理的効果を理解する。 ④禁忌事項を理解する。 ⑤国家試験を解説出来るようにする。				
回数					担当教員
1回目	物理療法総論(分類と種類、位置づけ、臨床適応の流れ、実施、併用、リスク管理等)			水野 靖廣	
2回目	温熱療法総論(熱エネルギー、比熱容量と熱伝導率、熱の移動等)、ホットパック、パラフィン浴			水野 靖廣	
3回目	光線と光エネルギーの特性(放射線、紫外線、可視光線、赤外線、電波等)			水野 靖廣	
4回目	エネルギー変換熱(熱の発生、誘電率と比吸収率、適応と禁忌、適応時間・回数等)			水野 靖廣	
5回目	光線療法(光科学反応による作用)、紫外線療法、レーザー療法(作用、手順、適応と禁忌)			水野 靖廣	
6回目	寒冷療法(伝導形態、RICE療法、一時的血管収縮、二次的血管拡張、乱調反応等)			水野 靖廣	
7回目	確認テスト まとめ及び共有 ①			水野 靖廣	
8回目	水治療法(静水圧、動水圧、浮力、抵抗、内臓への作用、手順、適応と禁忌等)			水野 靖廣	
9回目	超音波療法(キャビテーション、半価層値、ピエゾ効果、ERAとBNR、手順、適応と禁忌等)			水野 靖廣	
10回目	電気刺激療法(機能的電気刺激と治療的電気刺激、通電様式、クロナキシー等)			水野 靖廣	
11回目	電気刺激療法(経皮的神経電気刺激、干渉波電流、ゲートコントロール理論等)			水野 靖廣	
12回目	牽引療法(種類、効果、牽引力、牽引角度、牽引時間、適応と禁忌等)			水野 靖廣	
13回目	国家試験総合問題(重要ポイントの解説、解説作り及び共有等)			水野 靖廣	
14回目	確認テスト まとめ及び共有 ②			水野 靖廣	
15回目	定期試験対策 まとめ			水野 靖廣	
教科書及び参考書	・15レクチャーシリーズ 理学療法テキスト 物理療法学・実習 ・標準理学療法学 専門分野 物理療法学				
成績評価	定期テスト80%、小テスト20%、出席(欠席1回3点減点、遅刻1回1点減点)				

学生へのメッセージ(受講上の留意点)

物理療法は臨床において頻繁に実施する治療方法であり、国家試験においても多く出題される学問ですので理解することが必要です。そのためには基礎科目である生理学をしっかりと復習しておく必要があります。本講義において分からない点がある場合は積極的に質問して頂くのと同時に生理学を振り返りましょう。

なお、本講義は座学のみでなくグループワークや実技を交えて展開していきます。そのため学生の皆さんの積極性、協調性が重要となります。全員で講義を作り上げましょう。

授業内容及び進度は、理解度に応じ生理学の振り返りやコロナウイルス感染症など必要に応じ変更する場合があります。その際は事前に連絡します。柔軟に対応しましょう。

2024年度前期 理学・作業 名古屋専門学校シラバス

科目名	精神医学	授業 形態	講義	学科・年次	PT2年
				曜日・時限	水曜 1限
担当教員	吉安 功一				
授業概要	精神症状、検査方法、代表的精神疾患について講義する。それぞれの疾患の症状や治療法の基本的知識を学習する。				
学習目標	①精神疾患の診断におけるプロセスをしっかりと説明できる。 ②基本的な精神疾患とその治療について説明することができる。 ③精神科医療におけるアドボカシーの重要性に触れ、説明することができる。 ④地域精神医療の現状について説明することができる。				
回数					担当教員
1回目	精神医学とは何か				吉安 功一
2回目	精神障害の基礎知識				吉安 功一
3回目	代表的な精神疾患①（統合失調症、うつ病、双極性障害）				吉安 功一
4回目	代表的な精神疾患①（統合失調症、うつ病、双極性障害）				吉安 功一
5回目	代表的な精神疾患②(不安障害、PTSD、摂食障害 など)				吉安 功一
6回目	代表的な精神疾患②(不安障害、PTSD、摂食障害 など)				吉安 功一
7回目	代表的な精神疾患③（認知症、てんかん など）				吉安 功一
8回目	代表的な精神疾患③（認知症、てんかん など）				吉安 功一
9回目	精神疾患の治療①（治療の歴史、薬物療法 など）				吉安 功一
10回目	精神疾患の治療②（精神療法 など）				吉安 功一
11回目	精神疾患の治療③（リハビリテーション など）				吉安 功一
12回目	精神医療と社会①（精神保健、地域精神医療 など）				吉安 功一
13回目	精神医療と社会②（精神保健福祉法、精神科医療体制 など）				吉安 功一
14回目	精神科医療における人権擁護（人権、メンタルヘルス など）				吉安 功一
15回目	精神医療と福祉の連携				吉安 功一
教科書及び参考書	①標準理学療法学・作業療法学 専門基礎分野『精神医学（第4版）』医学書院、2021年 ②尾崎紀夫・三村將 編集『標準精神医学（第8版）』医学書院、2021年				
成績評価	レポート課題を実施して評価する。 テーマ：「講義資料からキーワードを一つ選んで800字以上で論述せよ」となります。 学生に求める記述内容:事例提示（症状、本人の工夫、周囲の支援、その後の経過）です。				
学生へのメッセージ（受講上の留意点）					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・精神科医療の現場や地域を取り巻くメンタルヘルスについて幅広く取り上げていきます。精神医学や精神障害について学習を通して、精神障害の理解を深め実践で活かせる方法を身につけていきましょう。</li> <li>・パワーポイントによるプレゼンテーションを中心に進めます。</li> <li>・質問や確認は遠慮せず、積極的にしてください。</li> </ul>					

社会福祉原論(2012)		吉安功一		併修科目・必修	
				PT2年	
				水曜2限	
授業のねらい	社会福祉に関する基礎知識の体系的な習得をめざす。具体的には、現代社会において社会福祉が果たしている役割や機能、福祉専門職としての資格である社会福祉士として活躍するために必要な基礎知識、社会福祉の歴史(社会事業成立以前、社会事業成立以後、戦後)、社会福祉の法体系と運営実施体制、社会福祉の財源と費用負担、民間社会福祉の組織と活動、日本の社会福祉の動向と今後の課題などについて学修する。				
教科書・資料	大学指定のテキストを使用するが、他に参考資料も配付する。テキスト所持の可否はその都度伝達する。				
設 題	レポ ー ト 1	福祉国家の思想と原理について述べよ。	提出期限		
	(ポイント)	英国のベヴァリッジ報告の内容についてまとめ、それが現代社会における福祉施策にどのような影響を与えるかについて考察すること。	6月5日		
	レポ ー ト 2	戦後の社会福祉の展開と今日の課題について述べよ。	提出期限		
	(ポイント)	今日の社会福祉は、一朝一夕に成立したわけではない。それは、時代や社会体制を反映し、それらの発展とともに展開されてきたのであり、それことを踏まえてまとめること。	5月15日		
	科目終了試験③	福祉という概念について →幸福、徳、選好、功績という四つの概念から考える。	7月17日(水) 実施予定		
	科目終了試験④	福祉政策の構成要素について →福祉政策の構成要素を、政策の分野と各分野の目的から考える。			
	科目終了試験⑤	地域共生社会の実現について →地域共生社会と地域包括ケアシステムの関係と地域共生社会の実現に向けた改革の骨格を整理する。			
期 末 試 験 ・ ス ク ー リ ン グ 修 了 試 験	詳細は、後日発表				
1	レポート2対策(戦後の社会福祉の展開①)				
2	レポート2対策(戦後の社会福祉の展開②)				
3	レポート2対策(今日の課題)				
4	レポート2対策(レポート清書作成)				
5	レポート1対策(英国のベヴァリッジ報告と福祉国家①)				
6	レポート1対策(英国のベヴァリッジ報告と福祉国家②)				
7	レポート1対策(レポート清書作成)				
8	科目終了試験対策③福祉という概念について				
9	科目終了試験対策③福祉という概念について				
10	科目終了試験対策④福祉政策の構成要素について				
11	科目終了試験対策④福祉政策の構成要素について				
12	科目終了試験対策⑤地域共生社会の実現について				
13	科目終了試験対策⑤地域共生社会の実現について				
14	科目終了試験対策				
15	科目終了試験(持ち込み不可)				
期末テスト					
成 績 評 価	出 席 率	30点	80%以上、出席すること。不足した場合は一般スクーリングへの参加となります。		
	期 末 試 験	50点	持ち込み:可、論述式		
	授 業 内 評 価	20点	レポート・1200字のまとめの内容、提出状況、授業態度を考慮して加算する。		
備 考	授業中にレポートを作成する時間を設けます。その時間を有効に使い、早く提出をすることを心がけてください。				
	レポート・学修のポイントのA切は厳守すること。期限を守れなかった者は、反省文を添付して提出すること。授業中の携帯電話の使用、飲食、居眠りは絶対厳禁です(欠席又は遅刻扱いにします)。勝手な私語、指定された座席からの移動も禁じます(くり返し注意しても改善されなければ、反省文・課題などの提出を求めます)。出席は、80%以上が求められます。80%を下回ることになれば、課題の提出及び一般スクーリングへ参加することになります。				



## 2024年度前期 理学・作業 名古屋専門学校シラバス

科目名	検査・測定法Ⅲ	授業形態	講義・(演習)・実習	学科・年次	PTⅠ・2年次
				曜日・時限	水・3.4限
担当教員	村田 薫克 後藤 洋平				
授業概要	1年次に学んだ「検査・測定法Ⅰ」、「検査・測定法Ⅱ」の知識をベースに、またその学びの続きを行っていく。具体的には上肢の関節可動域測定法と徒手筋力測定、また姿勢保持や安定した動作を図るための評価を勉強する。方法としては実技を取り入れながら進めていき、小テストをこまめに入れながら知識の定着を図っていく。また、前半に評価演習を取り入れることで検査・測定の結果を解釈することを学ぶ。				
学習目標	①今回の授業で学ぶ検査、測定の意義を理解する。 ②今回の授業で学ぶ検査、測定の基本基準と実施方法を正確に覚える。 ③今回の授業で学ぶ検査、測定を正確に実施することができる。 ④今回の授業で学ぶ検査、測定の結果を正しく解釈することができる。				
回数					担当教員
1回目	バランスについて①(姿勢とは、バランスとは、姿勢反射・反応の仕組みとその種類)				村田/後藤
2回目	ベルグ・バランス・テスト				村田/後藤
3回目	握力、背筋、HHD、タイムドアップアンドゴーテスト、歩行等				村田/後藤
4回目	握力、背筋、HHD、タイムドアップアンドゴーテスト、歩行等				村田/後藤
5回目	実技問題 国家試験過去問等				村田/後藤
6回目	実技問題 国家試験過去問等				村田/後藤
7回目	ROM-T(肩甲帯 屈曲・伸展・挙上・引き下げ)				村田/後藤
8回目	ROM-T(肩関節 屈曲・伸展・外転・内転)				村田/後藤
9回目	ROM-T(肩関節 外旋・内旋・水平屈曲・水平伸展)				村田/後藤
10回目	MMT(肩甲骨外転と上方回旋・肩甲骨挙上)				村田/後藤
11回目	MMT(肩甲骨内転・肩甲骨下制と内転)				村田/後藤
12回目	MMT(肩甲骨内転と下方回旋・広背筋)				村田/後藤
13回目	MMT(肩関節屈曲・伸展・肩関節外転)				村田/後藤
14回目	MMT(水平外転・水平内転・肩外旋・肩内旋)				村田/後藤
15回目	実技問題 国家試験過去問等				村田/後藤
16回目	実技問題 国家試験過去問等				村田/後藤
17回目	小テスト①(9～16回目の講義の範囲) まとめと振り返り				村田/後藤
18回目	ROM-T(肘関節屈曲・伸展・回内・回外)				村田/後藤
19回目	ROM-T(手関節屈曲・伸展・撓屈・尺屈)				村田/後藤
20回目	ROM-T(母指CMの橈側外転・尺側内転・掌側外転・掌側内転)				村田/後藤
21回目	MMT(肘屈曲・肘伸展・前腕回外)				村田/後藤
22回目	MMT(前腕回内・手関節屈曲・伸展)				村田/後藤
23回目	MMT(指のPIP関節およびDIP関節屈曲・PIP関節・DIP関節)				村田/後藤
24回目	MMT(母指外転・母指内転・対立)				村田/後藤
25回目	実技問題 国家試験過去問等				村田/後藤
26回目	実技問題 国家試験過去問等				村田/後藤
27回目	小テスト②(18～26回目の講義の範囲) まとめと振り返り				村田/後藤
28回目	ROM-TとMMTの実技のまとめ及び振り返り				村田/後藤
29回目	ROM-TとMMTの実技のまとめ				村田/後藤
30回目	ROM-TとMMTの実技のまとめ				村田/後藤
教科書及び参考書	新・徒手筋力検査法 第10版(協同医書出版) 理学療法評価学 改訂第6版(金原出版)				
成績評価	定期試験40% 実技試験40%、小テスト20%、出席(欠席1回1.5点減点、遅刻1回1点減点) なお、提出物、授業態度等が不適切な場合減点にすることがあります。				
学生へのメッセージ(受講上の留意点)					
1年次に学んだ「検査・測定法Ⅰ」、「検査・測定法Ⅱ」、の続きになります。1年次でも学んだと思いますが、検査・測定は理学療法士として必須の科目であり、どの検査・測定の結果も単発の結果ではなく、すべてが関連しています。実施方法の手順や基準はそれぞれですが結果のリンクや疾患との関係を考えながら授業に参加してください。また、実技科目のため数多く練習して身に付けてほしいので積極的に実施して下さい。					
※実技科目のため授業内容及び進度は必要に応じ変更する場合があります。その際は事前に連絡します。					

2024年度前期 理学・作業 名古屋専門学校シラバス

科目名	検査・測定法Ⅳ	授業形態	講義・ <b>演習</b> ・実習	学科・年次	PTⅠ・2年次
				曜日・時限	木曜・1限
担当教員	平澤 勉 ・ 笠原靖子				
授業概要	検査・測定法Ⅳで実施する内容は、大きく分けると呼吸機能検査、循環機能検査、知覚検査、臨床応用の4つに分類されます。1年生の時に学んだ解剖学・生理学での授業内容を実際に評価する方法論を学びます。知覚検査・臨床応用に関しては臨床実習でも非常に多く使用します。				
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>呼吸機能検査ではスパイロメーターを使用し検査結果からスパイログラム、フローボリューム曲線を学びます。</li> <li>循環機能検査では運動負荷試験について学び、検査器具がなくても実施できる評価方法も学びます。</li> <li>脳卒中片麻痺の理学療法検査ではBrunnstrom stageについて実施し学びます。</li> <li>知覚検査では知覚・感覚・認知について学び、検査を実施し学びます。伝導路の復習もしていきます。</li> <li>整形外科検査では、体幹部疾患検査・上肢疾患検査・下肢疾患検査を実施し学びます。</li> </ul>				
回数					担当教員
1回目	臨床応用①: 脳卒中片麻痺についての理学療法検査について解釈・実施できる			平澤 ・ 笠原	
2回目	臨床応用②: 脳卒中片麻痺についての理学療法検査について解釈・実施できる。			平澤 ・ 笠原	
3回目	臨床応用③: 脳卒中片麻痺についての理学療法検査について解釈・実施できる。			平澤 ・ 笠原	
4回目	整形外科検査体幹 : 頸部疾患検査、胸・腰部疾患検査を説明し実施できる。			平澤 ・ 笠原	
5回目	整形外科検査上肢1: 上肢疾患検査を説明し実施できる。			平澤 ・ 笠原	
6回目	整形外科検査下肢1: 下肢疾患検査・その他の疾患検査を説明し実施できる。			平澤 ・ 笠原	
7回目	整形外科検査下肢2: 下肢疾患検査・その他の疾患検査を説明し実施できる。			平澤 ・ 笠原	
8回目	まとめ: 小テスト			平澤 ・ 笠原	
9回目	知覚検査①: 知覚検査の手順と注意事項、知覚・感覚・認知を区別し説明できる			平澤 ・ 笠原	
10回目	知覚検査②: 表在感覚・深部・複合感覚の検査をおこない解釈できる			平澤 ・ 笠原	
11回目	呼吸機能検査①: 呼吸の構成と呼吸運動に関する筋について説明できる			平澤 ・ 笠原	
12回目	呼吸機能検査②: 肺気量分画について説明し肺機能検査の結果を読むことが出来る			平澤 ・ 笠原	
13回目	呼吸機能検査③: 肺機能検査の実際(スパイロメーター等)呼気ガス分析を学ぶ			平澤 ・ 笠原	
14回目	呼吸機能検査④: 正常呼吸音、呼吸困難について(VASや修正Borg指数)を学ぶ			平澤 ・ 笠原	
15回目	まとめ: 小テスト			平澤 ・ 笠原	
教科書及び参考書	理学療法評価学 改訂第6版 金原出版(株) 、必要な資料を随時配布				
成績評価	期末試験(60%)、小テスト(40%) 欠席は-3点、遅刻は-1点とする、授業態度不良も減点-1点とする				
学生へのメッセージ(受講上の留意点)					
<p>検査・測定法Ⅳでは、呼吸機能検査・循環機能検査は1年生の解剖学や生理学で学んだ呼吸の知識がないと理解できません。講義のなかでも簡単に振り返りながら進めていきますが、苦手な学生さんはできる限り先に振り返りをしておくとより内容が理解できます。評価技術というのは、実際におこなう評価は何をやるのか、そして何を分ろうとするのかを追及していかないと無意味な時間を過ごしてしまいます。評価は治療者としての第一歩ですので各学生さんが個々で理解できるように積極的に取り組んでください。</p>					

ソーシャルワークの基盤と専門職(3370)		大兼健寛		併修科目・必修	
				PT2年	
				木曜2限	
授業のねらい	社会福祉士及び精神保健福祉士の法的な位置づけ(社会福祉士及び介護福祉士法、精神保健福祉士法)について理解した上で、ソーシャルワークの概念、基盤となる考え方(原理・理念)を学び、現代に至るまでのソーシャルワークの歴史的な形成過程について学ぶ。 さらに、社会福祉士、精神保健福祉士、ソーシャルワーカーそれぞれの倫理綱領を読み解き、ソーシャルワークの価値規範と倫理について考究を行う。				
教科書・資料	大学指定のテキストを使用するが、他に参考資料も配付する。テキスト所持の可否はその都度伝達する。				
設 題	レポート 1 (ポイント)	ソーシャルワーカーの倫理綱領・行動規範を学び、ソーシャルワーク実践においてなぜ倫理綱領を遵守することが大切なのかを考察せよ。 ①社会福祉士、精神保健福祉士、ソーシャルワーカーのいずれかの倫理綱領、又は行動規範の内容をまとめ説明する。 ②ソーシャルワーク実践では、なぜ倫理綱領を遵守することが重要なのかを述べる。	清書	6月13日(木)授業内	
	レポート 2 (ポイント)		清書		
	科目終了試験	学修のポイント・1 ソーシャルワーク専門職のグローバル定義について 学修のポイント・2 ソーシャルワークの理念について 学修のポイント・6 日本におけるソーシャルワークの形成過程について	科目終了試験 7月18日(木)実施予定		
	期末試験・スクーリング修了試験	詳細は、後日発表			
1	オリエンテーション、ソーシャルワークの定義				
2	ソーシャルワークの構成要素				
3	専門職の倫理と倫理綱領				
4	倫理綱領とソーシャルワーク				
5	倫理綱領と倫理的ジレンマ、清書レポート作成①				
6	清書レポート作成②				
7	学修のポイント・1 ソーシャルワーク専門職のグローバル定義について				
8	1250字レポート作成&締切				
9	学修のポイント・2 ソーシャルワークの理念について				
10	1250字レポート作成&締切				
11	学修のポイント・6 日本におけるソーシャルワークの形成過程について				
12	1250字レポート作成&締切				
13	ソーシャルワークについてのエトセトラ				
14	科目終了試験対策				
15	「ソーシャルワークの基盤と専門職(3370)」科目終了試験(持ち込み不可)				
	期末試験				
成績評価	出席率	30点 80%以上、出席すること。欠席1回は-10点、遅刻1回は-3点			
	期末試験	50点 論述式、持ち込み可			
	授業内評価	20点 レポート・1250字レポートの提出状況・内容、授業態度を考慮して評価する。			
備考	授業中にレポートを作成する時間を設けます。その時間を有効に使い、早く提出をすることを心がけてください。				
	レポート・学修のポイントのすべては厳守すること。期限を守れなかった者は、反省文を添付して提出すること。授業中の携帯電話の使用、飲食、居眠りは絶対厳禁です(欠席又は遅刻扱いにします)。勝手な私語、指定された座席からの移動も禁じます(くり返し注意しても改善されなければ、反省文・課題などの提出を求めます)。出席は、80%以上が求められます。80%を下回ることであれば、課題の提出及び一般スクーリングへ参加することになります。				

2024年度前期 理学・作業 名古屋専門学校シラバス

科目名	運動療法総論 I	授業形態	講義・演習・実習	学科・年次	PT学科・2年次
				曜日・時限	木・3限
担当教員	後藤洋平				
授業概要	運動療法は理学療法士の最も大きな柱として位置付けられています。治療対象は多岐にわたりますが理学療法士にとって、理論基盤をなす重要な基礎科目です。なぜ患者様は円滑な運動が出来ないかを導き出せるようになり、適切なアプローチが出来るようになります。本講義は中枢神経系をメインに実施しますが基礎的な解剖学、生理学は予習をしておいてください。				
学習目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 運動療法の歴史と基礎を知る。</li> <li>2. 神経系の解剖・生理について理解する。</li> <li>3. 運動の神経制御について理解する。</li> <li>4. 中枢神経のシステム障害による病態・運動療法を理解する。</li> <li>5. 末梢神経のシステム障害に対する病態・運動療法を理解する。</li> </ol>				
回数					担当教員
1回目	運動学の基礎と知識①: 力のベクトル・関節モーメント・足圧中心と身体重心				後藤 洋平
2回目	運動学の基礎と知識②: 関節運動学・筋の解剖学的作用と運動学的作用など				後藤 洋平
3回目	神経の構造と機能: 神経細胞及び神経膠細胞の構造と機能、大脳皮質の構造と機能局在など				後藤 洋平
4回目	中枢神経系性運動麻痺に対する運動療法①: 中枢神経性運動麻痺の分類と評価、高次脳機能障害				後藤 洋平
5回目	中枢神経系性運動麻痺に対する運動療法②: 中枢神経性運動麻痺に対する運動療法の理論				後藤 洋平
6回目	末梢神経性運動麻痺に対する運動療法: 分類と評価・運動療法について				後藤 洋平
7回目	確認テスト①(出題範囲: 1～6回目講義内容) まとめと振り返り				後藤 洋平
8回目	運動学習: 運動学習の関連と理論・運動学習の神経機構と戦略				後藤 洋平
9回目	視覚と運動制御: 視覚と運動制御の関連と基礎・視線行動と運動制御				後藤 洋平
10回目	発達と運動機能: 運動発達の関連・運動発達と神経学的背景				後藤 洋平
11回目	発達に対する運動療法: 発達障害の分類と評価と運動療法				後藤 洋平
12回目	老化と運動機能①: 運動と加齢の関連・骨格系の加齢変化				後藤 洋平
13回目	老化と運動機能②: 高齢者の歩行及び立位姿勢・高齢者の運動機能と転倒				後藤 洋平
14回目	確認テスト②(出題範囲: 8～13回目講義内容) まとめと振り返り				後藤 洋平
15回目	1～14回のまとめと振り返り				後藤 洋平
教科書及び参考書	運動療法学 障害別アプローチの理論と実際 市橋則明 文光堂				
成績評価	定期テスト80%、確認テスト20%、出席(欠席1回3点減点、遅刻1回1点減点)				
学生へのメッセージ(受講上の留意点)					
<p>運動学総論は理学療法において要となる範囲です。また、国家試験においても出題率が非常に高い学問です。運動療法学は難しく捉えがちですが、理解する楽しさが伝わるような授業にしていきます。1回1回の授業を大切にいきましょう。また、授業内容及び進度は必要に応じ変更する場合があります。その際には、事前にお伝えします。ご協力をお願いいたします。</p>					

介護概論(2152)		大兼健寛		併修科目・必修	
				PT2年	
				木曜4限	
授業のねらい	高齢化が進むわが国において、介護を必要とする人々は増加の一途を辿っている。				
	本科目では、介護の概念・対象・理念などの総論を学んだ上で介護過程や終末期ケア、介護をする専門職の連携などの概要について理解を深める。				
教科書・資料	大学指定のテキストを使用するが、他に参考資料も配付する。テキスト所持の可否はその都度伝達する。				
設 題	レポート 1	「介護の概念、対象、理念について述べよ。」	清書	6月6日(木)授業内	
	(ポイント)	現代における介護の対象、概念について述べた上で、可能な限り具体的な例を挙げながら介護の理念(目的と原則を含む)について説明すること。			
	レポート 2		清書		
	(ポイント)				
	科目終了試験	1.介護過程について 5.介護における終末期ケアについて 6.高齢者を支援する専門職の連携について		科目終了試験 7月 18日(木) 実施予定	
期末試験・スクーリング修了試験	詳細は、後日発表				
1	オリエンテーション 現代社会における介護の位置付け				
2	介護の概念				
3	介護の対象				
4	介護の理念				
5	介護概論レポートまとめ、清書レポート作成①				
6	清書レポート作成②				
7	学修のポイント.1 介護過程について				
8	学修のポイント.1 レポート作成&提出締切				
9	学修のポイント.5 介護における終末期ケアについて				
10	学修のポイント.5 レポート作成&提出締切				
11	学修のポイント.6 高齢者を支援する専門職の連携について				
12	学修のポイント.6 レポート作成&提出締切				
13	介護の歴史と展望				
14	科目終了試験対策				
15	「介護概論(2152)」科目終了試験(持ち込み不可)				
	期末試験				
成績評価	出席率	30点 80%以上、出席すること。欠席1回は-10点、遅刻1回は-3点			
	期末試験	50点 論述式、持込み可			
	授業内評価	20点 レポート・1250字レポートの提出状況・内容、授業態度を考慮して評価する。			
備考	授業中にレポートを作成する時間を設けます。その時間を有効に使い、早く提出をすることを心がけてください。 レポート・学修のポイントのすべては厳守すること。期限を守れなかった者は、反省文を添付して提出すること。授業中の携帯電話の使用、飲食、居眠りは絶対厳禁です(欠席又は遅刻扱いにします)。勝手な私語、指定された座席からの移動も禁じます(くり返し注意しても改善されなければ、反省文・課題などの提出を求めます)。出席は、80%以上が求められます。80%を下回ることであれば、課題の提出及び一般スクーリングへ参加することになります。				

2024年度前期 理学・作業 名古屋専門学校シラバス

科目名	臨床心理学	授業形態	講義 演習・実習	学科・年次	PT2
				曜日・時限	金曜日1限
担当教員	石原洋平				
授業概要	対人援助は人と人との関わりであり、その関わりの目的が身体的なものであっても、そのやりとりには心が作用していることは多くある。ただ、こうした「心」が及ぼす効果や影響は感覚的に理解され、特別な事情が無い限り深く考える機会は少ない。本講義では臨床心理学を通して、人の精神・心理についての理解を深め、対人援助に活かしていける技術や視点を持つことを目指していく。				
学習目標	① 健康な心とは何か・病んだ心とは何かについて理解する。 ② なぜ、心の病に心理療法を行うのかを理解する。 ③ 心理検査がどういったものか理解し、心理検査への知見を深める。 ④ カウンセラーの“聴き方”を学び、対人援助に活かせる技術を身につける。				
回数					担当教員
1回目	臨床心理学とは？ 授業オリエンテーション				石原洋平
2回目	人の心の構造と、心の病① -心の病気になるというのは-				石原洋平
3回目	人の心の構造と、心の病② -色々な心の病気-				石原洋平
4回目	人の心の構造と、心の病③ -事例から見る心の病気-				石原洋平
5回目	カウンセリングとは① -カウンセリングとは何をするのか？-				石原洋平
6回目	カウンセリングとは② -フロイトが生んだ心理療法から現代まで-				石原洋平
7回目	カウンセリングとは③ -カウンセリング学派と技法の違い-				石原洋平
8回目	カウンセリングとは④ -治療技法の理解-				石原洋平
9回目	心理における発達① -心の成長とは-				石原洋平
10回目	心理における発達② -発達障害とは-				石原洋平
11回目	心理における発達③ -成長と障害の関係性-				石原洋平
12回目	人の心を知るための心理検査① 心理検査とは？				石原洋平
13回目	人の心を知るための心理検査② -投影法と質問紙法-				石原洋平
14回目	人の心を知るための心理検査③ -知能検査について-				石原洋平
15回目	講義まとめ				石原洋平
教科書及び参考書	ミネルヴァ書房 「よく分かる臨床心理学」				
成績評価	出席 20% 授業態度 10% テスト 70%				
学生へのメッセージ(受講上の留意点)					
この講義では「心理」を扱うため話の内容によっては自己理解を深めることにも繋がるとは思いますが、場合によっては思いがけない自分の一面を知ることになるかもしれません。色々な自分を知るきっかけの一つと捉えてもらっても良いと思います。また、本講義では臨床場面の出来事を話題にすることがあります。内容は実際の出来事に脚色を加えて話題にしても問題のない形にしますが、話題の扱いについては注意をしてもらえればと思います。色々と言いましたが、講義については「参加する気持ち」がとて大切です。皆さんの積極的な参加を期待しています。					

児童・家庭福祉論(3172)	横山 由里	併修科目・必修
		PT2年
		金曜2限

授業のねらい  
 少子高齢化社会の進行、家庭や地域における子育て機能の低下などにより、子育て環境が著しく変化している。これからの子ども家庭福祉においては、子どもを健やかに生み育てられる環境づくりと家庭に対する支援を一層重視した施策の展開が求められている。このような子ども家庭福祉をめぐる環境の変化を踏まえ、子どもや家庭を取り巻く現代社会、次世代育支援と子ども・子育て支援、子ども家庭福祉の理念と子どもの権利擁護、子ども家庭福祉の法体系と実施体制、子ども家庭福祉にかかわる福祉・保健施策とソーシャルアクションなどについて学修する。

教科書・資料 大学指定のテキストを使用するが、他に参考資料も配付する。テキスト所持の可否はその都度伝達する。

設 題	レポート 1 (ポイント)	少子高齢化社会における子ども家庭福祉のあり方について述べよ。 ①わが国の少子化高齢化社会の現状とそれが及ぼす子育て・子育てへの影響について説明する。 ②子ども家庭福祉の原理・理念、子どもの権利擁護及び子ども家庭福祉にかかわる法制度と実施体制について説明する。	清書	6月7日(金)
	レポート 2 (ポイント)		清書	
	科目終了試験	学修のポイント・1 子ども家庭福祉とは何か 学修のポイント・5 児童虐待にかかわる支援や対策について 学修のポイント・6 子ども家庭福祉におけるソーシャルアクションについて		科目終了試験〇月〇日(〇) 実施予定
	期末試験・スクーリング修了試験	詳細は、後日発表		

1	学修のポイント・1 子ども家庭福祉とは何か
2	1,200字レポート作成
3	子ども家庭福祉に関わる法制度について
4	子ども・子育て支援法と子ども・子育て支援制度について
5	少子高齢化社会における子ども家庭福祉のあり方について
6	少子化高齢化社会の現状と子育て・子育てへの影響について
7	清書レポート作成
8	学修のポイント・5 児童虐待にかかわる支援や対策について
9	1,200字レポート作成
10	学修のポイント・6 子ども家庭福祉におけるソーシャルアクションについて
11	1,200字レポート作成
12	子ども家庭福祉の現状①
13	子ども家庭福祉の現状②
14	まとめ、科目終了試験・期末試験対策
15	科目終了試験
	期末テスト

成績評価	出席率	30点 80% 以上、出席すること。不足した場合は一般スクーリングへの参加となります。
	期末試験	50点 持ち込み:可、論述式
	授業内評価	20点 提出状況、授業態度を考慮して加算する。

備考  
 授業中にレポートを作成する時間を設けます。その時間を有効に使い、早く提出をすることを心がけてください。  
 レポート・学修のポイントの〆切は厳守すること。期限を守れなかった者は、反省文を添付して提出すること。授業中の携帯電話の使用、飲食、居眠りは絶対厳禁です(欠席又は遅刻扱いにします)。勝手な私語、指定された座席からの移動も禁じます(くり返し注意しても改善されなければ、反省文・課題などの提出を求めます)。出席は、80%以上が求められます。80%を下回ることであれば、課題の提出及び一般スクーリングへ参加することになります。

2024年度前期 理学・作業 名古屋専門学校シラバス

科目名	内科学	授業 形態	講義・演習・実習	学科・年次	PT I・2年
				曜日・時限	金曜・3限
担当教員	磯村 毅				
授業概要	理学療法士・作業療法士としてチーム医療を担う基礎となる内科学について学ぶ。 循環器・呼吸器をはじめとする主要臓器および分野を網羅的に学ぶ。 内科学は、全身管理のかなめであり、小児科・産婦人科・整形外科・精神科などの専門分野の基礎となる側面も備えている。				
学習目標	チーム医療の一員として内科学で扱う重要疾患についてその概要を説明できる。 リハビリの専門家として、患者やその家族に、内科学で扱う重要疾患についてわかりやすく説明できる。 (上記を学習目標とする理由: 医療機関では多職種が情報交換しながら仕事をすすめるが、その共通言語として、病名をはじめとする多数の専門用語が用いられる。こうした基礎知識なしにはチームの一員として適切に機能することは困難であるばかりか、様々な行き違いが起こり医療事故にもつながりかねない。 しかし、内科学で扱う基本的な事項を身につければ、それだけでもチームから信頼されるきっかけとなる)				
回数					担当教員
1回目	オリエンテーション				磯村 毅
2回目	循環器疾患 虚血性心疾患、心不全、不整脈、先天性心疾患、弁膜症など				磯村 毅
3回目	呼吸器疾患 各種肺炎、COPD、気管支喘息、結核、気胸、結核、突発性間質性肺炎など				磯村 毅
4回目	消化器疾患 急性胃炎、胃十二指腸潰瘍、胃がん、腸閉そく、大腸がんなど				磯村 毅
5回目	肝胆膵疾患 ウイルス性肝炎、肝硬変、肝臓がん、胆石、膵炎、膵がんなど				磯村 毅
6回目	腎疾患 急性腎不全、慢性腎不全、慢性腎臓病、急性糸球体腎炎など				磯村 毅
7回目	内分泌疾患 先端肥大症、尿崩症、バセドウ病、クッシング症候群、褐色細胞腫など				磯村 毅
8回目	代謝 1型糖尿病、II型糖尿病、二次性糖尿病、痛風、骨粗しょう症など				磯村 毅
9回目	アレルギー 気管支喘息、アナフィラキシーショック、アトピー性皮膚炎など				磯村 毅
10回目	血液 鉄欠乏性貧血、巨赤芽球性貧血、急性白血病、慢性骨髄性白血病など				磯村 毅
11回目	感染症 緑膿菌感染症、带状疱疹、カンジダ、アスペルギルス症など				磯村 毅
12回目	中毒・環境要因 急性アルコール中毒、一酸化中毒、高山病、スマホ依存など				磯村 毅
13回目	皮膚 アトピー性皮膚炎、接触性皮膚炎、皮膚カンジダ症など				磯村 毅
14回目	まとめ1(栄養・救急救命含む)				磯村 毅
15回目	まとめ2				磯村 毅
教科書及び参考書	リハビリテーションテキスト 内科学 (MEDICAL VIEW)				
成績評価	テスト(60%)とレポート(40%)で評価をします。(※5回目ぐらいにレポート提出を課します。)				
学生へのメッセージ(受講上の留意点)					
<p>予習復習をしっかりとすること。いろんなことに興味を持ち、積極的に学ぶこと。 私個人を振り返っても、若い時代の1日1日は、本当に貴重であった。良い意味でも悪い意味でも、本当にそうである。 諸君は、幸い、目指す目標が明確で社会貢献の方法も分かり易い分野を学ぶ学生である。 脳は25歳まで、成長を続けるという。諸君らはもはや一人前、これ以上成長の余地は乏しいと感じているかもしれないが(私もそうであった)、今から思うと、その後の伸びしろはまだまだ大きなものがあつた。特に、コミュニケーション能力や、人格的な部分はこれからである。そう考えて、課題図書なども選んでみた。 大いに、泣いて笑って、青春を謳歌していただきたい。それらすべてが、職業人としての諸君らの血となり肉となるであろうから。応援している。</p>					



2024年度前後期 理学・作業 名古屋専門学校シラバス

科目名	見学実習事前・事後指導Ⅱ	授業形態	講義・演習 (実習)	学科・年次	PT2・前期、後期
				曜日・時限	実習前後
担当教員	村田薫克、水野靖廣、後藤洋平、笠原靖子、平間亮、平澤勉(PT専任教員)				
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会人・医療人としてのマナーや理学療法技術を学びます。</li> <li>・クエスチョンバンク(国家試験問題集)を利用して最終目標である国家試験対策を行います。</li> <li>・報告会を通じて理学療法士の職域や技術を共有します。</li> </ul>				
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>①社会人、医療人としてのマナーを理解する。</li> <li>②国家試験問題を通じて基礎学力を向上させる。</li> <li>③OSCE(客観的臨床能力試験)を通じて適応能力を高める。</li> <li>④疾患から必要な評価項目やリスク管理を想起できる。</li> </ul>				
回数					担当教員
1回目(4月)	クエスチョンバンク 共通問題 (解剖学、運動学、生理学)①				水野 靖廣
2回目(4月)	共通問題①小テスト及び共有、クエスチョンバンク 共通問題 (解剖学、運動学、生理学)②				水野 靖廣
3回目(5月)	共通問題②小テスト及び共有、クエスチョンバンク 共通問題 (解剖学、運動学、生理学)③				水野 靖廣
4回目(5月)	共通問題③小テスト及び共有、クエスチョンバンク 共通問題 (解剖学、運動学、生理学)④				水野 靖廣
5回目(6月)	共通問題④小テスト及び共有				水野 靖廣
6回目(6月)	変形性関節症、大腿骨頸部骨折、片麻痺など疾患の調べ学習①				水野 靖廣
7回目(7月)	変形性関節症、大腿骨頸部骨折、片麻痺など疾患の調べ学習②				水野 靖廣
8回目(7月)	変形性関節症、大腿骨頸部骨折、片麻痺など疾患の発表①				水野 靖廣
9回目(7月)	変形性関節症、大腿骨頸部骨折、片麻痺など疾患の発表②、確認問題				水野 靖廣
10回目(10月上旬)	実習地発表、実習資料作成				水野 靖廣
11回目(11月下旬)	OSCE(客観的臨床能力試験)へ向けてオリエンテーション				水野 靖廣
12回目(12月)	OSCE(客観的臨床能力試験)へ向けて実技練習(駆動介助、移乗介助、SIAS)など①				水野 靖廣
13回目(12月)	OSCE(客観的臨床能力試験)へ向けて実技練習(駆動介助、移乗介助、SIAS)など②				水野 靖廣
14回目(12月)	OSCE(客観的臨床能力試験)へ向けて実技練習(駆動介助、移乗介助、SIAS)など③				水野 靖廣
15回目(12月)	OSCE(客観的臨床能力試験)へ向けて実技練習(駆動介助、移乗介助、SIAS)など④				水野 靖廣
16回目(2/7)	模擬試験復習及び共有①				水野 靖廣
17回目(2/7)	模擬試験復習及び共有②				水野 靖廣
18回目(2/20)	出席表、成績表、レジュメ、デイリーノート等回収、お礼状作成				水野 靖廣
19回目(2/21)	見学実習Ⅱ 実習報告会①				PT専任教員
20回目(2/21)	見学実習Ⅱ 実習報告会②				PT専任教員
教科書及び参考書	基礎から確認！PT臨床実習チェックリスト PTOTのための臨床技能とOSCE コミュニケーションと介助・検査測定編 クエスチョンバンク 理学療法士、作業療法士 共通問題 その他の参考書は随時連絡する。				
成績評価	筆記試験(50%)、小テスト(40%)、成果物(10%)、出席について(欠席1回3点減、遅刻1回1点減)				
学生へのメッセージ(受講上の留意点)					
1年次と比較し疾患学など学術レベルが上がり、実習で求められる知識レベルも上がります。 今まで以上に積極性をもって受講して下さい。 ※前後期、通年でいきますので予定が前後することがあります。 ※感染症の状況により遠隔授業、内容変更の場合があります。					

2024年度前後期 理学・作業 名古屋専門学校シラバス

科目名	見学実習Ⅱ	授業形態	講義・演習・ <b>実習</b>	学科・年次	PTⅠ・2年次
				曜日・時限	実習施設にて調整
担当教員	村田 薫克、水野 靖廣、後藤 洋平、平間 亮、平澤 勉、笠原 靖子 (PT専任教員)				
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見学実習では、対象者への対応等についての見学を実施します。</li> <li>・対象者に評価・治療を行うのではなく、対象者や施設・医療スタッフに対して適切な態度で接すること、診療チームの一員としての理学療法士の役割について学びます。</li> </ul>				
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象者を尊重し、共感的態度をもって、より良い・善い人間関係を構築できる。(理学療法の対象者との関係性構築)</li> <li>・職場における理学療法士の役割と責任について理解し、その一員としての自覚のある言動をとることができる。</li> <li>・地域理学療法の場面での経験を通して、地域包括ケアシステムにおける理学療法士の役割を理解し、地域包括ケアシステムに関与する関連専門職の役割を理解することができる。(チーム内での多職種との関係性および理学療法士としての役割)</li> </ul>				
時期	内容			担当教員	
実習前	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知識、技術、態度の確認を学校内で行うことにより、実習に必要な能力の到達度を確認する。</li> <li>・実習前OSCE</li> <li>・確認テスト</li> </ul>			PT専任教員	
実習中	<p>1. 実習期間 2025年2月10日(月)～2025年2月18日(火) ※見学実習の時間数:40時間</p> <p>2. 実習の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学内で修得した理学療法学の知識と技術を臨床の場面で確認し、次年度の評価実習、総合臨床実習に臨む足がかりとする。</li> <li>・本実習では、対象者や施設・医療スタッフに対して適切な態度で接すること、診療チームの一員としての理学療法士の役割について学ぶ機会とする。</li> </ul> <p>3. 実習目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象者を尊重し、共感的態度をもって、より良い・善い人間関係を構築できる。</li> <li>・職場における理学療法士の役割と責任について理解し、その一員としての自覚のある言動をとることができる。</li> </ul>			臨床実習指導者	
実習後	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実習報告会を実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・実習で学んだことをまとめ発表することで知識を整理し理解する。</li> <li>・知識を共有することで、様々な分野の情報を得る。</li> </ul> </li> <li>・お礼状の作成等</li> </ul>			PT専任教員	
参考資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実習の手引き</li> <li>・実習関連資料</li> </ul>				
成績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実習前OSCE:40% 確認テスト(外部模試):30% 実習後レポート報告会:30%</li> <li>・減点項目:出席率(遅刻・欠席ともに3点/1日)、実習態度、提出物等</li> </ul>				
学生へのメッセージ(受講上の留意点)					
<p>実習は、普段学校で勉強している机上の知識を活かして、実習指導者や患者・利用者から多くのことを学ぶ貴重な機会です。見学実習では、実習指導者が行っている理学療法をしっかりと見学し、次年度以降の評価実習、臨床総合実習につながるように一瞬一瞬を大切に過ごしてください。理学療法士国家試験に合格し、臨床に出るときの土台となります。しっかりと学ぶ姿勢・気持ちをもって多くの貴重な経験を積んでください。</p>					